

(様式3)

事業所名 グループホーム桐花荘

作成日: 平成 28年 10月 26日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議での話し合いが、施設のサービスの向上や災害対策等に活用されていない。	運営推進会議での話し合いが、サービスや災害対策等に活用できる有効な機会にする。	運営推進会議の出席者が、積極的にホームに関われるような働きかけの工夫や、ゲスト的に行政や地域の方、消防、警察等の災害等に関わる方々に出席して頂く等、意見や情報を頂ける会議の開催とし、サービスや災害対策に活用できる機会にする。	12ヶ月
2	33	災害対策の避難訓練において、地域の方々の協力体制、避難場所、季節等における避難方法等について、具体的な避難方法の検討が必要である。	火災・地震・水害等の災害時、安全な避難ができる体制を築く。	火災避難訓練以外にも、自主的に地震時の避難訓練、水害時の避難訓練等の、避難場所、施設の設備、協力者の確保・役割分担等を踏まえた訓練を実施し、安全な避難ができる体制を築く。	12ヶ月
3	34	利用者のプライバシーに配慮していない。 (利用者室に排泄用品が他者の目に触れるところに置かれていた)	利用者のプライバシーに配慮した排泄用品の保管場所を確保する。	利用者室内に中身の見えない引き出し型の棚を設置し、排泄用品の保管場所とし設置した。	実施済
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。